

## 第2回 千城台地区学校適正配置地元代表協議会 議事要旨

1 日 時 平成22年5月14日(金) 18時30分～20時30分

2 場 所 千城台公民館 2階ホール

### 3 出席者

(1) 委 員 22名

別添「千城台地区学校適正配置地元代表協議会委員名簿」参照

\*山崎委員：途中退席

(2) 事務局(教育委員会教育総務部企画課)

高須課長、戎谷主幹、古館主幹、加茂主査、山崎主査補、安井主査補

(3) 傍聴者 14名

### 4 平成22年度協議会委員の確認

平成22年度協議会の委員について、各団体の役員改選等により委員の変更があり、別添「千城台地区適正配置地元代表協議会委員名簿」のとおり承認された。また、第24地区町内自治会連絡協議会会長の安部委員が本代表協議会会長に就任した。

### 5 議題

(1) 千城台地区の学校の状況

(2) 学校適正配置に関して今までに出された意見について

(3) 次回開催日時・場所

### 6 会議資料

(1) 資料1 千城台地区の学校の状況

(2) 資料2 PTA主催の学習会、地元説明会等での主な質問・意見等

(3) 資料3 学校の適正規模について

(4) 資料4 花島小アンケート

### 7 議事の概要

(1) 千城台地区の学校の状況について

資料1「千城台地区の学校の状況について」をもとに、事務局より説明があった。

(2) 学校適正配置に関して今までに出された意見について

資料2「学校適正配置に関して今までに出された意見」、資料3「学校の適正規模について」及び資料4「花島小アンケート」の補助資料をもとに、事務局より説明があり、質疑応答を行った。

(3) 次回開催日時・場所

次回協議会は、平成22年7月16日(金)18時30分から20時30分、千城台公民館にて開催することとした。

## 8 発言要旨

### (1) 前会長挨拶（櫻田前会長）

今年2月20日に第1回の千城台地区の地元代表協議会が立ち上がり、本日2回目の協議会が開催される運びとなった。新年度になり、各団体の役員改選等で委員も新しく変わった。私も、昨年度末をもって、第24地区町内自治会連絡協議会会長の任期が満了となり、新会長に引き継いだ。本協議会も、2ヶ月に1回程度で進められていく予定であるが、千城台地区の子どもたちのため、地域のため、委員の方々の前向きな協議をお願いしたい。今後は東小学校の評議員の代表として参加し、がんばっていきたい。

### (2) 会長挨拶（安部会長）

第24地区町内自治会連絡協議会会長ということで、本協議会の規定によって、地元代表協議会の会長に選任された。私は、海外での滞在が長く、この千城台地区に来て17年であり、委員の方々の方が長く住まわれている。地元をよく知っている委員のお力がなければ、この協議会も進んでいかない。私も、慎重にかつ、広い視野に立って取り組んでいきたい。目線も上から下まで見るよう心がけたり、いろいろな視点から考えたりして、じっくり進んでいきたい。今日の第2回目の協議会、よろしくをお願いしたい。

### (3) 議題

#### 議題（1）千城台地区の学校の状況について

\*質問・意見なし

#### 議題（2）学校適正配置に関して今までに出された意見について

〈小池議長〉

今までに出された意見は多岐に渡っており、それぞれ十分審議していただきたいと考えているが本日は、「適正配置の必要性」について、話し合っていきたい。まずは、各学校の状況を踏まえ、PTA・保護者の代表から一人ずつ意見ををお願いしたい。

〈山崎委員〉

保護者は不安な気持ちのようだ。幼稚園・保育所に預けている子どもたちが、小学校に入学していく。学齢期前の子どもを持つ親は、早く適正配置を進めてほしいようである。簡単には進められないと思うが、うわさは広がっている。どことどこを統合するのか、早く決めてほしい。南中は、7月半ばに耐震工事が入る予定。税金の無駄使いではないかという声がある。残った校舎の跡施設利用を考えれば無駄ではないが、そのことが保護者に浸透していない。また、中学校の場合、学区が広いので、通学の負担を心配する声もある。

〈土屋委員〉

保護者から適正配置についての具体的な話が出てこない。どういう方向で進めるかという方向性がないので、意見が出ないようである。校歌はどうなるのか、通学区域は変わるのか等、うわさはいろいろ聞こえてくる。教員の少人数の配置については、大変喜んでいる。統合して一緒になると部活の活動場所が狭くなるのではという心配も出ている。

〈葛城委員〉

どこどこを統合していくのか、方向性が決まらなると前に進めない。

〈岩澤委員〉

やはり適正配置についての意見は保護者から出てこない。南小の学級の人数は少なく、統合されて人数が多くなると、学習についていけないのではという心配がある。また、P T A役員の選出では、必ず1回役員を行うことになっているが、今役員を引き受けなくても、統合されて人数が多くなれば、やらなくてもよいのではという意見もある。

〈佐々木委員〉

東小の卒業生は、西中学校と南中学校に分かれ通っている。地域からも、育成委員会が2つに分かれているので、早く適正配置を進めてほしいと言われる。保護者からは意見は出てこない。

〈大和久委員〉

今年度に会長になったので、昨年度までの動向をつかめていない。前会長の石原委員がいるので本校の状況を伝えていただきたい。

〈石原委員〉

西小では、うわさがいろいろ錯乱している。私自身も、個人的な意見をもっているが、適正配置を進めていく上では、学校、地域そして行政が必要であると考ええる。

〈高野委員〉

本部役員から、第1回の地元代表協議会の内容を聞いた。教育委員会から説明があり、適正配置を進めいくことに異論はない。まずは、適正配置の方向性から議論していくことが大切であると考ええる。

〈小池議長〉

各学校のP T A代表の委員から、保護者の意見や学校の状況等、いろいろな意見を出していただいた。必要性がないのに方向性を決めても意味がないので、本日は適正配置が必要なのかどうかを話し合っていきたい。次に、各自治会代表や評議員の方々に意見をお願いしたい。

〈中村委員〉

千城台地区の環境や安全を考えた時、跡施設となった建物や敷地等の安全面もいろいろ考えていかなければいけないと考える。

〈加瀬委員〉

学級数も減ってきている状況である。学校を維持する経費の問題もある。適正配置をして、将来を担う子どもたちがより良く成長するための基礎が学べるような環境と効率的な学校運営が図られることが大切である。

〈谷野委員〉

先日、小学校の卒業式・入学式に出席して、人数の少なさに驚いた。今後も人数が少ない状況が続くのはよいのか考えてしまう。

〈三浦委員〉

南小の新入生は15名で、まるで分校のようであり、適正配置はいずれ必要であると思う。適正配置では、小学校2校、中学校1校に統合する考えを聞いている。小学校は考えていかなければいけないと思うが、中学校は統合の必要性があるのか。また、適正配置は近隣の学校（坂月小など）との関連も入れて広域的に考えていくとよい。

〈醍醐委員〉

第五若鳩は団地が大半を占め、高齢の方が増えている。学校の活気で、お年寄りが元気になる。できれば、学校を残してほしいという意見が多い。

〈櫻田委員〉

適正配置については、必要であるということから2年前から進められている。決定のための協議会であるが、いろいろな意見があってもよいと考える。早く決めるべきなのか、十分時間をかけるべきなのか。小学校から先に進めるべきなのか。中学校から先に進めるべきなのか、同時に行う必要があるのかわからないのか。どこの段階で、方向性を決めていくのかがとても大切である。

〈酒井委員〉

自分は、大勢の中で育ってきた。その中で、社会性が養われた。適正配置は必ず必要であると考ええる。学校選択制という考え方も、取り入れてみてはどうか。千城台地区は、千葉市の中でも端に位置している。交通面でも不便なことが多いので、大きな目で考えていきたい。

〈秋葉委員〉

中学校1校、小学校3校にするなど、統合校の数を決めてもらわないと進まない。小学校は2校ではなくて、3校でもよいのではと考える。事務局の方から、ある程度、案を出してもらおうとよい。学級数が減ると教員の数も減る。小学校では、13学級以上になると、音楽などの専科教員が配置される。専門の教員が配置されれば、子どもたちのためによい。

〈村田委員〉

小学校は各学年1学級しかない学校よりも、ある程度の規模が必要だろう。統合されて適正規模になれば、教員も増えてよい。小規模の問題点を出し合って、整理していくことが大切である。個人的には、(母校である)中学校はできればなくならないでほしい。

〈鶴岡委員〉

更科小学校・更科中学校は、この適正配置の事業に関してはどのような流れか。

〈事務局〉

更科小学校・更科中学校は、別の町内自治会連絡協議会に属している。この千城台地区の適正配置の枠組みには、今のところ入れていない。なお、この千城台地区の適正配置の協議の経過については、随時更科小学校・更科中学校に情報を入れている。

〈鶴岡委員〉

小規模校だと、運動会等も早く終わってしまうようである。法令(学校教育法施行規則等)的にも12～18学級が適正規模であると規定されている。一方、フィンランドでは14・5人の少人数で学習が進められ、効果が上がっている。少人数学級という考えもあり、適正配置の方向で進めるには、学級の人数でいくのか、学級数でいくのかをしっかりと押さえて取り組んでいくとよい。前に進むためには、小学校の数をいくつにするのかの方向性を決めなければならないだろう。

〈大澤委員〉

北小でも、意見は出てこない。方向性がないと進まない。個人的には、学校を残したいが、協議会が進んでいる中、適正規模化を進めていくことでよいと考える。中学校2校、小学校3校の可能性もあるか。

〈事務局〉

「実施方針」では、適正規模の12～24学級から見て、千城台地区について、中学校1校、小学校2校という方向性を出しているが、これはあくまで規模から見たたたき台であるので、具体的にはこの協議会の中でより良い方向性を話し合っていたきたい。子どもたちのより良い教育環境の整備という点で進めていただきたい。

〈小池議長〉

委員の方々の意見を伺ってきたが、適正配置の方向性に目が向いているようである。心情的には学校を残したいが、地域や学校の実態から考えると、適正配置の方向で進めていかなければいけないというところではないか。大澤委員からもあったが、学校規模の適正規模について事務局に、もう一度、説明をしていただきたい。

〈事務局〉

千葉市の中には、さまざまな規模の学校がある。千葉市では12～24学級を適正規模としている。別冊資料の「学校の適正規模について」の2ページを見ていただきたい。小規模校では、クラス替えができない学年があり、人間関係が固定化してしまう恐れがある。また学級の数で教員の数が決まるので、中学校では免許外の教員が出てしまう可能性がある。12学級以上になれば全教科の教員が配置でき、複数の教員で対応できるようにもなる。現在、西中学校では、免許外の教科が出ているが、少人数指導の加配教員が配置されている。小学校では13学級以上になると、専科教員が配置される。(一般的に音楽担当の教員が多い。)

〈小池議長〉

その他に、通学距離の基準は、小学校4km以内、中学校6km以内となっていることも押さえておきたい。委員のみなさんには、「中学校1校、小学校2校の方向性」はあくまでたたき台であり、より良い方向性はこの協議会で話し合うことを、各団体にお知らせ願いたい。

〈佐々木委員〉

終了する前に、地域の自治会の方々にお聞きしたい。千城台地区は、このまま人口が増えていくことはないのか、魅力的な地域にしていく考えはないのか。

〈安部会長〉

人口動態から考えると、この地域には動きが見られない。10年後ますます高齢化していくと考える。市の財政も苦しい。工場等ができると人口も増えるが、現在のところ予定がない。

〈三浦委員〉

27年までの推計が載っているが、それ以降は上昇していくのではないかと考える。今現在、世代交代してきていて、若者が少しずつ増えてきている。

〈中村委員〉

できれば地域も活性化していきたい。夏祭りなどの地域行事を、町内会合同で行い、魅力ある町にできればと考える。

〈小池議長〉

委員の方々の意見をまとめてみると、適正配置は必要であり、やむを得ないだろう。今回は、適正配置の方向性にまで少し触れたが、次回は中心議題として話し合っていきたい。

### 議題（３）次回開催日時・場所について

〈小池議長〉

時間が迫ってきているので、次の議題「次回開催日時・場所」に入りたい。

〈事務局〉

本日、次回の開催日時を決定し、各組織に連絡をしていただきたい。おおむね２ヶ月に１度のペースで開催する旨、了承を得ているので、今回は７月となる。本日と同様の金曜日となると、７月１６日（金）１８時３０分から、場所はここ「千城台公民館」でいかがか。

＊「異議なし」（了承）

#### **（４）お礼の挨拶（高須企画課課長）**

本日は、いろいろな面から広い視野に立ってのご意見をいただき、とてもありがたい。時間がかかると思うが、地元代表協議会の中で適正配置について十分話し合っていたいただき、より良い方向に進むようお願いしたい。櫻田前会長、安部会長をはじめ、委員の方々の労力に感謝する。これからもよろしくお願いしたい。

#### **（５）連絡**

- 次回の開催日は、７月１６日（金）１８：３０～、会場はここ「千城台公民館」にて開催する。
- 本日の議事要旨については、案を作成し、委員の方々に確認していただく。期日までに速やかに回答をお願いしたい。回答がない場合は、修正なしとさせていただきます。  
委員の確認終了後、修正した議事要旨を教育委員会のホームページ上で公開する。  
また、「委員名簿」も掲載するがよろしいか。（了承）
- 委員の方々には、次回の開催日時・今日の協議内容等について、各組織の方々にもお知らせいただきたい。  
開催通知は、委員の方々には前もって送付する。  
欠席の場合は早めに事務局まで連絡をお願いしたい。（なお、代理出席も可）  
次回からの開催日時等について、各学校の保護者への周知はホームページ上で行う。